

地域密着型ビジネス創出助成事業の採択決定について

平成 26 年度第 3 回募集分

えひめ産業振興財団では、県内で培われた製造技術や豊富な農林水産物といった地域資源等を活かした“地域密着型ビジネス”を新たに開始しようとする方に、初期的経費を助成する「地域密着型ビジネス創出助成事業（一般枠）」及び新製品・新サービスによる新規ビジネスの展開に係る必要経費を助成することで、県内産業の牽引役となる成長企業を創出することを目的とした「地域密着型ビジネス創出助成事業（新規ビジネス展開枠）」を実施しております。

平成26年12月1日～12月26日に行った一般枠及び新規ビジネス展開枠に係る今年度第3回目の募集に対し、19件の応募があり、審査会を経て下記のとおり9件への助成を決定いたしました。

記

【一般枠】

申請者	事業テーマ	事業概要
辻 加世子	県産『天然果実酵母』の美食パンと食べる果実ジャムの加工販売事業	東温市で、良質な規格外の県産果物（柑橘・苺等）や野菜を有効活用した果実酵母パンや果実ジャムを製造し、働く女性に向けて、「体の内側からキレイ」をテーマに、安心・安全な商品を店舗やインターネット、飲食店で販売していく。
奥山 忠政	ジビエ食材の流通拡大とそれに要する捕獲・処理技術者の養成	鳥獣による農作物被害が年々増加する県内で捕獲したイノシシを良質な精肉、ハム・ソーセージに加工してレストランやホテルに販売するとともに、被害に悩む地元関係者等を対象にイノシシの解体・調理の研修事業にも取り組んでいく。
山本 康弘	県内の空き家を活用した繋がり助け合いを育むまちづくり	主に松山市内で、空き家の中古住宅を、外国人観光客向けゲストハウスや子育て世代向け集合住宅にリノベーション（改修）して、「海外とのつながり」、「地域とのつながり」を付加価値とした多様なシェアハウス物件を提供していく。
森 真理	南予の観光客の心をガッチリつかむ国際的おもてなしマナーを広げる事業	国際線客室乗務員の経験を活かし、宇和島市で、南予地域の観光産業従事者を対象に、南予らしい心のこもった接客マナー研修を展開し、増えつつある外国人観光客により良いおもてなしを提供できるようにしていく。
(株)南予ファーム 代表取締役 竹葉 邦政	南予産柑橘とその加工品を使った県外アンテナショップの開設事業	首都圏の一部でしか流通していない付加価値の高い南予産柑橘（甘平、紅まどんな、せとか等）とその加工品（アイスクリーム等）を中晩柑類の流通量が少なく、富士山など観光地がある静岡県のアテナショップで販路を開拓していく。

【新規ビジネス展開枠】

申請者	事業テーマ	事業概要
(株)えむぼま 代表取締役 森 正彦	えひめの地域発展と子育て世代のママをターゲットとした情報発信事業	地元 FM ラジオ局と連携して大手ショッピングセンターのサテライトスタジオを拠点に、子育て世代の女性に向け有益な情報をお届けするとともに、中継先からご当地情報などもスマホなど様々な端末から視聴できるインターネットラジオ番組を発信し、地域活性化の一助を担っていく。
(株)イヌガイ・バイシクル 代表取締役 犬飼 義之	南予地域におけるスポーツ自転車とナビ付サイクルコンピューターのレンタル及び、スポーツ自転車のフィッティングサービス提供事業	宇和島市で、南予地域を訪れる国内外の観光客を対象に豊かな自然や街並みを活かしたサイクリングコースを紹介するとともに、利用者に応じた最適な状態に調整したスポーツ自転車やナビ付サイクルコンピューターのレンタル事業を実施し、観光客に憩いの場を提供していく。
(株)大一合板商事 代表取締役 大久保 憲	県産ひのきを使用した室内高級建具の加工・販売	生産量が全国第一位の良質な県産ひのきを薄くスライスした自社突板を、デザイン性が高く、間取りの自由設計に対応した建具に加工して、自然素材で家を建てる健康志向の顧客をターゲットに販売し、県産ひのきを全国に発信していく。
(有)リフレエントープライズ 代表取締役 増田 一孝	松山市中心部に新しい旅のスタイルと地域健康寿命を延ばす健幸プロジェクト	松山市中心部のホテル内のフィットネスクラブを拠点とし、観光客の体力に応じて観光スポットを周遊できるウォーキングやサイクリング、医療機関と提携したきめ細かなフィットネスプログラムの提供により、新たな観光のスタイルを提案していく。

[過去の採択事業はこちら](#)